

第5回サテライト設計室を

金剛図書館エントランスホールにて

実施しました！



基本設計に向けて市内各所を回ってきたサテライト設計室も5回目になりました。今回は金剛地区にある金剛図書館にお邪魔して実施しました。図書館を利用される方以外にも、2階の公民館を利用されている方、告知を見てきてくださった方など約45名の方とお話しさせていただきました。コンパクトな庁舎や、相談窓口の分かりやすさ、公共交通機関で来庁した時に少しお茶を飲んで時間潰しや休憩できる場所など、高齢者にとって



使いやすい市庁舎にして欲しいと言う意見や、誰もがオンライン配信を気軽にできるようなスタジオや会議室が欲しいと言う現代的なアイデアもいただきました。

今回で、基本設計に向けた意見を寄せていただくためのサテライト設計室はひとまず終了。これかっていたいただいた意見を反映できるように基本設計を取りまどめていきます。またサテライト設計室は今後も基本設計の成果をお伝えしたり、各ステップでの進捗を紹介しながら皆さんからの様々なご意見をお聞きする機会として実施予定です。市内のどこかで見かけられた際には、ぜひ気軽にお声がけください。



富田林市
新庁舎建設
プロジェクト

【実施概要】

とき：2021年9月24日（金） 11:00-17:00
ところ：金剛図書館 一階エントランス
来場者：45名（意見31件）

【意見収集方法】

市民の皆さんがイメージする新庁舎での過ごし方について意見を集める。

皆さんからいただいた

新庁舎への意見、アイデア、

要望を紹介します。

【相談・窓口】

・誰でも、気軽に相談できる、ひとつの建物の中で解決できる場があったらいいな

・福祉関係の窓口が集まっている、市役所があればいいな

・係がたくさんあって、わかりやすくなるとういなどこへ行けばいいかを教えてくれる場所が、わかりやすいところにある

・市民が、手続き・相談などをまとめてできる、使いやすい市役所（機能をコンパクト）にしてほしい

・相談窓口で込み入った話ができるブースがあったらいいな（パーティションがあつて気軽に相談しやすい）

・市役所が少子高齢化を踏まえ、重点化する点を明らかにして（具体的に）市民を含めた会議を開いてほしい。

【市民活動】

・高齢者が、ダンス（パーティ）ができる、床が整っているフロアやホールがあったらいいな

・アートの展示ができるように、天井が高く、壁に直接木々などを打ち付けることができる、展示

スペースがあったらいいな

・富田林市民全員が、楽しく集えてつながりができる、貸し出しスペースがあったらいいな

【カフェ・食堂】

・おいしいカフェがあったらいいな

・休憩しつつお茶を飲んだりすることができ、（緑があつて広い）カフェスペースがあつたらいいな（公共交通機関などで来るときに少し休める方がよい。市役所に来る楽しみがあるとうい）

・音楽、緑、自然、たっぷりな量のこども食堂があったらいいな

・地域で起業したい人が、チャレンジしてお店を運営できる飲食スペースがあつたらいいな（若い人の応援ができる。若い人が根付くきっかけになる仕組み）

【情報発信・資料コーナー】

・周辺地域も含めてお得な情報が共有できるとうい図書コーナーがあつたらいいな

【子ども】

・子どもを待たすことができる、スペースあつたらいいな

・子どもたちが、スケートボードで遊ぶことができる、スケートボードパーク（無料）があつたらいいな

【オンライン】

・シニアの団体が、Zoom会議ができる、20人くらい入れる部屋があつたらいいな

・個人や団体が、手軽にオンライン配信できる、スタジオ（カメラやマイクがある）があればいいな

【駐車場】

・現状の駐車場が狭く、使いにくいので改善して欲しい

【その他】

・現地での全面建て替えが最も合理的。

・（すばるホールへの移転で）文化や芸術がなくなっていくのが悲しい。心の豊かさがないと経済成長にもつながらないと思う

・分庁舎化になれば不便。すばるホールで続けてきた文化活動が廃れる

・人口が減っていく中で、コンパクト化していくのはいいことだと思う。デジタル化を進めてほしい

・富田林市全体で文化団体が一緒に行動できる機会や仕組みがあるとうい

・市長と議員さんのコミュニケーションをしっかりとってほしい

・若い人が住みたくなるようなおしゃれな街にしてほしい

・固定観念を壊して柔軟性を持って取り組んでほしい

・建物ではなく人にお金を使ってほしい

・土日の手続きができるようになってほしい

・図書館をリニューアルしてほしい

たくさんのご意見、ご提案ありがとうございます。ご意見が踏まえ、現在

進めている設計案の検討を進めてまいります。サテライト設計室は今後、場

所を変え、市内を巡回しながら実施していきます。みなさまからの積極的な

ご意見をお待ちしています。



富田林市
新庁舎建設
プロジェクト

富田林市本庁舎は、耐震性能の不足や設備の老朽化等、様々な問題を抱えています。平成28年4月に発生した熊本地震では庁舎が被災し、行政機能に支障をきたす事態になったことから、本市では平成29年度に行いました市庁舎耐震化構想業務において市庁舎耐震調査を実施し、これをまとめた「富田林市庁舎耐震調査業務調査報告書」で庁舎北館の耐震性能が確保されていないことを再確認しました。

これらの課題の改善策を検討するため、平成30年度に「富田林市庁舎耐震化庁内検討会議」を設置し、「富田林市庁舎耐震化庁内検討会議報告書」をまとめました。さらに、令和2年度には耐震化を含めた新庁舎建設の基本計画となる「富田林市庁舎整備基本計画」を策定し、現在は新庁舎の設計に取り組んでおります。